

わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



高知市では、地域コミュニティの再構築事業として、地域内連携協議会の設立と並行して、地域住民との協働のもと、自分たちの住む地域をこんな地域にしたいといった想いをまとめたコミュニティ計画の策定に取り組んでいます。今回はそのコミュニティ計画を策定しているよこせと（横浜・瀬戸）地域から、「よこせと連携協議会」の食を通じたまちづくり活動をご紹介します。

子どもに大人気！浦戸湾海洋調査ニロギ釣り！

よこせと連携協議会では、例年9月末に「浦戸湾海洋調査ニロギ釣り」を開催しています（※）。

よこせと地域では、秋の親子行事として浸透しており、例年親子連れ 30 組前後の参加があります。釣果は年により変わりますが、令和元年は全体で 1,500～1,600 匹の魚が釣れました。また、自分たちが釣った魚の名前を調べて報告会をするなど海洋調査としても楽しんでいました。



釣ったら、感謝！！美味しくいただきます！

ニロギにはいろんな調理法がありますが、ニロギ汁（お吸い物）を参加者に振舞うのが恒例です。自分たちが住んでいる地域で自分たちが釣った海の恵みに感謝しニロギの味を堪能しています。地域に生息する魚の生態を知り、命に感謝し食べるという過程が、子ども達に「生きる」ということを伝える機会となっています。



※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2・3年度は中止。令和4年度の開催については未定となっています。